

市内55カ所の放射線量一覧表(保育園・幼稚園・小中学校・高校・公園など)

毎月第2・第4火曜日と同週の木曜日に測定している市内55カ所の放射線量について、前回との比較ができるよう掲載しています。また、除染状況や取り組み、数字の意味なども随時お知らせします。

(単位:マイクロシーベルト/時)

施設名		測定日		測定 の高さ
		5/22・24	6/12・14	
保育園	中央保育園	0.115	0.106	0.5m
	上町保育園	0.157	0.156	
	つつじが丘保育園	0.098	0.098	
	向原保育園	0.098	0.094	
	栄町保育園	0.144	0.144	
	下根保育園	0.134	0.136	
	つばめ保育園	0.113	0.121	
	つばめ保育園牛久駅前分園	0.096	0.102	
	ふたばランド保育園	0.134	0.146	
	つつじが丘ふたばランド保育園	0.132	0.098	
	牛久保育園	0.138	0.131	
牛久ひかり保育園	0.171	0.152		
牛久ふれあい保育園分園	0.171	0.175		
幼稚園	第二幼稚園	0.140	0.150	0.5m
	かわい幼稚園	0.159	0.165	
	牛久幼稚園	0.138	0.163	
	ひたち野牛久幼稚園	0.173	0.167	
	こばと幼稚園	0.104	0.104	
	フレンド幼稚園	0.094	0.104	
	牛久文化幼稚園	0.113	0.123	
	牛久教会こどものいえ幼稚園	0.100	0.100	
小学校	牛久小学校	0.156	0.140	0.5m
	岡田小学校	0.175	0.177	
	奥野小学校	0.134	0.142	
	牛久第二小学校	0.177	0.177	
	中根小学校・第一幼稚園	0.142	0.121	
	向台小学校・牛久ふれあい保育園	0.157	0.152	
	神谷小学校	0.121	0.132	
	ひたち野うしく小学校	0.157	0.131	

施設名		測定日		測定 の高さ
		5/22・24	6/12・14	
中学校	牛久第一中学校	0.159	0.175	1m
	牛久第二中学校	0.180	0.177	
	牛久第三中学校	0.115	0.115	
	下根中学校	0.180	0.165	
	牛久南中学校	0.125	0.146	
高校	牛久高校	0.144	0.159	1m
	東洋大学附属牛久高校	0.177	0.180	
	牛久栄進高校	0.115	0.132	
その他	こども発達支援センターのぞみ園	0.163	0.180	0.5m
	神谷小さくら台児童クラブ	0.179	0.198	
	教育センターきぼうの広場	0.186	0.190	
	牛久クリーンセンター	0.198	0.213	1m
	牛久自然観察の森	0.188	0.221	0.5m
公園	ひたち野みずべ公園	0.234	0.236	0.5m
	ひたち野さくら公園	0.278	0.236	
	ひたち野おやま公園	0.273	0.275	
	刈谷第1街区公園	0.159	0.169	
	本町第1街区公園	0.167	0.161	
	田宮東街区公園	0.084	0.084	
	みどり野第1街区公園	0.092	0.086	
	小坂第1街区公園	0.092	0.104	
	柏田第2街区公園	0.088	0.079	
	栄町第1街区公園	0.084	0.071	
	牛久運動公園	0.173	0.171	
	牛久運動広場	0.169	0.148	
	奥野運動広場	0.180	0.186	

※測定器：エネルギー補償型ガンマ線用シンチレーションサーベイメータ TCS-172B（日立アロカメディカル(株)）を使用。

※測定の高さ：小学生以下の子どもが多く利用する施設は地上0.5m、その他施設は地上1mの高さで測定しています。

■追加被ばく線量の低下のために…

市は「年間1ミリシーベルト以下＝毎時0.23マイクロシーベルト以下」を目指します。

(環境省が長期的に達成すべき目標としている値)

※既に除染済みの施設に加え、公園や毎時0.23マイクロシーベルト(地上1m)以上の施設は、順次除染を行う予定です。

●放射線の基礎 [第2回] ベクレルとシーベルトの違いについて

放射性物質が放射線を出す単位をベクレル(Bq)といいます。生体への影響を加味したものがシーベルト(Sv)です。そして、ベクレルからシーベルトに変換することができます。では、セシウム137とセシウム134による内部被ばく量を見積もってみましょう。例えば、100Bq/kgの放射性セシウム137とセシウム134が検出された飲食物を200g(=0.2kg)食べた場合、 $100(\text{Bq/kg}) \times (1.3+1.9) \div 2 \times 10^{-5}(\text{※1}) \times 0.2\text{kg} = 0.00032\text{ミリシーベルト} = 0.32\text{マイクロシーベルト}$ となります。1年間食べ続けた場合 $0.32 \times 365 = 116.8$ マイクロシーベルトと計算できます。

(※1)…実効線量係数(Sv/Bq)と呼び、放射性物質を一度摂取したことで70歳までに蓄積されるであろう被ばく量を計算するための係数を表します。出典元：「国際放射線防護委員会 ICRP Publ.72」

今回は「内部被ばく」と「外部被ばく」です。